

令和5年度（2023年）春季知財経営研究会ご案内
～知財パラダイムシフト2023春季～

下記の通り定例研究会を実施します。奮ってご参加ください。

開催日時：2023年4月27日（木）14～16時

開催方式：リアル（協会事務所） & バーチャル（Skype）
Skype URL <https://join.skype.com/uLehAfLvJD41>

申し込み：協会HPお問い合わせ欄から4月25日（火）までに
メールで申し込み（参加者代表と参加人数）、
参加は無料、だれでも申し込み可能（公開講座）、
但し、協会申し込み手続きなしの参加は認めない

議題：

- 議題1 『人工知能（AI）の知財応用』 ゲストスピーカー講演
- 議題2 『無形資産経営』 理事長説明 & 参加者による討議

* 添付資料参考（各議題は1時間）

研究議題1 人工知能(AI)の知財応用

ゲストスピーカー：アイメソフトCEOドウク博士

- 講演者は、ベトナム出身、東大で情報科学博士号取得、マルチモーダルAI開発会社(アイメソフト)設立。
 - ・自己紹介～会社概要紹介(マルチモーダルAIとは)
 - ・チャットGPTを含む近時のAIについて
 - ・マルチモーダルAIとそのビジネス応用事例(AI受付、医療応用等)
 - ・AIの知財応用(ネット上の侵害発見等への応用) 以上40分
- 質疑応答(15分程度)

◎協会は、AI知財活用基盤システムの研究開発並びに啓発を志向、知財統合マネジメントと知財省創設へ知財パラダイムシフトを促す。

研究議題2 無形資産経営(ブランドを創る知財経営)

討 議

◎知財は儲けの手段だが、負債になっている

- ・裁判費用を担保しない出願は発明のばら撒き(中小企業や大学)
- ・属地権と非属地権の理解
- ・非出願知財の活用⇒知財保険(先使用权、知財ブランド形成)

◎知財登録の保護・活用事例を創る

- ・刑事対応事例(ある会員事例)
- ・ライセンス事例(コカ・コーラモデル、フランチャイズモデル)